

画像電子学会

第6回画像ミュージアム研究会のご案内

画像ミュージアム研究会では、画像電子技術の博物館応用、ならびにデジタル技術を利用しての博物館情報の流通に必要な技術の研究成果を集め、情報交換を行う場を提供しています。このたび“博物館情報の公開と流通”というテーマで、以下のプログラムで第6回画像ミュージアム研究会を開催いたします。多数のみなさまのご参加をお待ちしております。

日時：2008年2月29日（金） 13:20～16:40

場所：機械振興会館 B3-7 会議室

東京都港区芝公園 3-5-8 (http://www.jcmanet.or.jp/gaiyo/map_kaikan.htm)

テーマ：博物館情報の公開と流通

参加費：2000円（資料代）

プログラム

13:20-13:30 座長 開会挨拶

13:30-14:10 「土器画像検索システムと展示への応用の検討」
茂呂優太, 徳永幸生, 杉山精： 芝浦工業大学

安達文夫： 国立歴史民俗博物館

14:10-14:50 「部分的分類知識の統合による博物館情報の横断検索の提案」
山田 篤, 小町祐史, 安達文夫

： 京都高度技術研究所, 大阪工業大学, 国立歴史民俗博物館

14:50-15:10 <休憩>

15:10-15:50 「Font Museum の公開」

長村玄, 小町祐史, 上村圭介： 情報規格調査会 SC34/WG2 小委員会)

15:50-16:30 「進化計算アルゴリズムの視覚化と展示への応用」

田島悠史, 桐山孝司： 東京芸術大学大学院映像研究科

16:30-16:40 座長 閉会挨拶

参加申込方法：

事前参加申し込みは、以下の画像電子学会のホームページから行って下さい。

<http://www.soc.nii.ac.jp/iieej/trans/kenaf.htm>

当日も受け付けております。